


第2次総合計画施策評価シート《令和4年度分》

施策コード	基本目標	4	【産業・雇用】人と地域の資源を活かし、にぎわいを生み出すまち
4	3	3	観光の振興
SDGs 連携分野	目標17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化させる		
			

目指すべきまちの姿 弥富市の魅力が県内外に発信され、多くの人が訪れる魅力あるまちになっています。

●主要施策と概要【PLAN】	この1年間の成果及び反省点【DO】	担当課	評価【CHECK】
(1) 観光協会の支援 ・観光協会に対し支援を行い、観光の振興に向け、各種活動の活性化を図ります。	コロナ禍の中、昨年度に引き続き、桜まつり等は中止しました。一方で、桜並木のライトアップなど新たなイベントに取り組み、観光振興、活動の活性化を行いました。	観光課	A
(2) 観光資源の充実・活用 ・観光協会との連携により、春まつりや芝桜まつりを行い、海南こどもの国や野鳥園とイベント等の相互協力を進め、さらにボランティア団体との連携により観光の充実・活用を図ります。	桜まつり・芝桜まつりは新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止としましたが、感染状況を見極め、海南こどもの国との共催で夏まつり・秋まつりを実施した。事業の実施にあたっては、ボランティア団体などと連携を行いました。	観光課	A
(3) 広域観光体制の充実とPR活動の推進 ・近隣市町村、海部地域観光ネットワーク協議会、木曾三川下流地区広域観光連携協議会との連携により、広域観光の振興を図り、様々な広報媒体等を活用し、観光PRを推進します。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響が懸念される中、感染対策に配慮し、海部地域観光ネットワーク協議会が実施した事業に参加するなどして、広域的な観光PRを行いました。	観光課	A

●施策目標に対する市民満足度	単位	現状値 (平成29年度)	目指す方向性	中間値 (令和4年度)
観光の振興	%	8.6	↗	9.3

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(平成29年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和10年度
(2) 観光入込客数	千人	629	652	457	583	560		670	710


事業No	実施計画に係る事業名	担当部署	今後の進め方【ACTION】		
(2-1)	やとみ桜まつり、芝桜まつり等イベント開催事業	観光課	新型コロナウイルス感染症の影響により、変化する観光スタイルに対応した事業を想定することが重要になってくると考えます。そのような状況において、本市の特産である金魚を活用した各種事業は、市の知名度向上に有効であると考えており、この特色を生かした事業とするため、予算措置を講じる必要があります。		
(2-2)	弥富金魚水族館整備事業	観光課	新規に開館した弥富金魚水族館YaToMiAQUAは、来客数を順調に伸ばしています。引き続き、新たな来客者の呼び込みとともに、リピーターの獲得を目指した取り組みが必要であると考えます。		

施策の今後の方針【ACTION】 弥富まちなか交流館を観光拠点として、県内外へ本市の情報を発信するとともに、リピーターを増やすため、新たな観光資源を創出し、今までのようなイベント開催により人を呼び込むだけでなく、リピーターの獲得という点にも目を向けたイベント開催に取り組んでいきます。

第2次総合計画実施計画事業評価シート《令和4年度分》

事業No	実施計画に係る事業名	課	グループ	作成日
(2-1)	やとみ桜まつり、芝桜まつり等イベント開催事業	観光課	観光グループ	令和5年7月12日

■総合計画の位置づけ

基本計画	基本目標	4	【産業・雇用】人と地域の資源を活かし、にぎわいを生み出すまち	重点施策
	施策目標	3	観光の振興	
	主要施策	2	観光資源の充実・活用	
	主要事業		春まつり、芝桜まつり等イベント開催事業	
SDGs 連携分野	目標17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する			
				

■事業内容【PLAN】

事業目的	観光協会との連携により、やとみ桜まつりや芝桜まつりを行い、海南こどもの国などとイベント等の相互協力を進め、さらにボランティア団体との連携により観光の充実・活用を図り、訪問者でにぎわうまちづくりを目指します。					主な協働・ 関連団体等	弥富市観光協会	
								公益財団法人愛知公園協会
								弥富金魚漁業協同組合
事業概要	観光協会との連携により、やとみ桜まつり、芝桜まつり、共催する海南こどもの国秋まつりなどのイベントを実施します。					関連する 個別計画・ 根拠法令等	弥富市観光協会補助金要綱	
								弥富市補助金等交付規則
事業の開始・ 終了	開始年度	平成18	年度	終了年度	令和10	年度		

■事業費(単位:千円)【DO】

事業内訳	令和4年度(実績)		令和4年度(計画)		令和5年度(計画)		令和6年度(計画)	
	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)
	弥富市観光協会補助金 (補助額)	12,911	弥富市観光協会補助金 (補助額)	17,911	弥富市観光協会補助金 (補助額)	17,911	弥富市観光協会補助金 (補助額)	17,911
(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)		
(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)		
(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)		
(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)		
合計 (補助額)	12,911 0	合計 (補助額)	17,911 0	合計 (補助額)	17,911 0	合計 (補助額)	17,911 0	

成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値(目指す方向性)	
		(平成29年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和10年度
(2) 観光入込客数	千人	629	652	457	583	560		670	710

指標の分析
 新型コロナウイルス感染症の拡大により、観光スタイルに変化がみられ、少人数で行う観光等が主流となってきており、客数の大幅な増加は見込めないと分析しています。そのような状況において、令和4年10月にYaToMiAQUAを本市の新たな観光情報発信拠点として開館しました。今後は徐々に観光客数も増加する見込みです。

■事業の評価【CHECK】

項目	評価視点	評価の結果
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 住民のために効果的なものであり、求められているか 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要であるか 	新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの中止や、実施の際に制約を受ける中、実施条件を熟慮し、秋まつりや代替として夏まつりを実施しました。市の特産品の紹介をすることで多くの来客がありました。また、市民参加のステージは市民が日ごろの成果を披露する場として賑わいを見せました。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 前年に比べてどのように工夫したのか コストの削減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 	桜まつり・芝桜まつりなどを中止したが、新型コロナウイルス感染症拡大状況を見極め、夏まつり・秋まつりを海南こどもの国と共催し、コストの削減を図りました。
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市・住民・団体が誰が実施するのが良いか 	観光資源は行政が保有するものではありませんが、市と観光協会が共同で行うことで観光資源の集約化が進むことから、行政と観光協会での運営が妥当です。
施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 	観光の振興施策として市の特産である金魚を軸とした各種イベントは、市の知名度向上に大きく貢献しています。市外からの観光入れ込み客数の増加は、経済活性化や税収の向上が期待され、市民サービスの向上へつながります。


■今後の進め方【ACTION】

課長意見	方向性
新型コロナウイルス感染症の影響により、変化する観光スタイルに対応した事業を想定することが重要になってくると考えます。そのような状況において、本市の特産である金魚を活用した各種事業は、市の知名度向上に有効であると考えており、この特色を生かした事業とするため、予算措置を講じる必要があります。	現状維持

第2次総合計画実施計画事業評価シート《令和4年度分》

事業No	実施計画に係る事業名	課	グループ	作成日
(2-2)	弥富金魚水族館整備事業	観光課	観光グループ	令和5年7月12日

■総合計画の位置づけ

基本計画	基本目標	4	【産業・雇用】人と地域の資源を活かし、にぎわいを生み出すまち	重点施策
	施策目標	3	観光の振興	
	主要施策	2	観光資源の充実・活用	
	主要事業		弥富金魚水族館整備事業	
SDGs 連携分野	目標17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する			
				

■事業内容【PLAN】

事業目的	弥富金魚水族館（YaToMi AQUA）を設置し、観光発信・歴史民俗の探求・市民協働の推進を備えた新しく再生される弥富まちなか交流館棟へ人を呼び込む玄関口となり、本市の観光資源の発信と金魚三大産地の認知度を高める歴史を紐解く施設の流入へと繋げることを目的とします。					主な協働・関連団体等	弥富市観光協会
							弥富金魚漁業協同組合
事業概要	弥富ブランドの金魚の知名度を活用し、弥富金魚水族館（YaToMi AQUA）のスペースで、弥富金魚の常設展示、弥富金魚の歴史や金魚すくいのはじまりの紹介をすることで、市内外の弥富金魚ファンを呼び込みます。					関連する個別計画・根拠法令等	
事業の開始・終了	開始年度	令和4	年度	終了年度	令和4	年度	

■事業費(単位:千円)【DO】

	令和4年度(実績)		令和4年度(計画)		令和5年度(計画)		令和6年度(計画)	
	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)
事業内訳	弥富金魚水族館 整備事業	3,378	弥富金魚水族館 整備事業	3,454				
	(補助額)	1,689	(補助額)	1,727	(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	合計	3,378	合計	3,454	合計	0	合計	0
(補助額)	1,689	(補助額)	1,727	(補助額)	0	(補助額)	0	

成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値(目指す方向性)	
		(平成29年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	2023年度	2028年度

指標の分析	
-------	--

■事業の評価【CHECK】

項目	評価視点	評価の結果
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 住民のために効果的なものであり、求められているか 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要であるか 	<p>市の特産である金魚の展示施設の開設は、市外からの観光客数の増加や、金魚需要の喚起につながるるとともに、地域経済の活性化、また、市民のシビックプライドの醸成へと結び付きます。</p>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 前年に比べてどのように工夫したのか コストの削減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 	<p>材料費等が高騰する中、県内産の間伐材の使用や、既存の建物の活用、観光協会事務局との連携など、コストの削減と執行体制の効率化を図ることができます。</p>
妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市・住民・団体が誰が実施するのが良いか 	<p>市の特産の金魚の展示施設は、市の知名度向上などにつながり、市全体のPRとなるものであるため、行政の実施が妥当です。</p>
施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 	<p>YaToMiAQUAの開館により、テレビ放送をはじめとするメディアに取り上げられることが増加し、市内外からの観光客の増加につながっています。</p>

■今後の進め方【ACTION】

課長意見	方向性
<p>新規に開館した弥富金魚水族館YaToMiAQUAは、来客数を順調に伸ばしています。引き続き、新たな来客者の呼び込みとともに、リピーターの獲得を目指した取り組みが必要であると考えます。</p>	<p>終期設定</p>